

# 平成17年 3月期 決算短信

平成17年5月12日

会社名： **東レインターナショナル株式会社**

上場区分： 非上場

(URL <http://www.toray-intl.co.jp>)

本社所在都道府県： 東京都

代表者： 役職名 代表取締役社長 氏名 渡部 毅

問合せ先： 役職名 取締役経理部長 氏名 藤井 茂雄 TEL 06(6445)3619

決算取締役会開催日 平成17年4月27日

中間配当制度の有無：有り

定時株主総会開催日 平成17年6月27日

## 1. 17年3月期の業績（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

### (1) 経営成績 (百万円未満四捨五入)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)
17年3月期	298,463 (26.3%)	3,587 (54.1%)	3,863 (72.4%)
16年3月期	236,383 (23.7%)	2,328 (69.3%)	2,241 (59.8%)

	当期純利益 (百万円)	1株あたり当期純利益 (円)	株主資本 当期純利益率 (%)	総資本 経常利益率 (%)	売上高 経常利益率 (%)
17年3月期	2,211 (89.5%)	69,104	21.8%	4.7%	1.29%
16年3月期	1,167 (59.2%)	36,473	14.2%	3.4%	0.95%

(注) 期中平均株式数 17年3月期 32,000株  
16年3月期 32,000株

会計処理の方法の変更 なし

売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前年増減率

### (2) 配当状況

	1株当たり年間配当金 (円)		年間配当金 (年間) (百万円)	配当性向 (%)	株式資本 配当率 (%)
	中間	期末			
17年3月期	8,000	4,000 (予定) 4,000	(予定) 256	11.6%	2.5%
16年3月期	8,000	4,000	256	21.9%	3.1%

### (3) 財政状態

	総資産 (百万円)	株主資本 (百万円)	株主資本比率 (%)	1株あたり 株主資本 (円)
17年3月期	82,744	10,153	12.3%	317,276
16年3月期	64,950	8,192	12.6%	255,988

### 3. 商品別売上高比率

部門	H17年3月期 (H16.4.1-H17.3.31)		H16年3月期 (H15.4.1-H16.3.31)		対前期増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	比率
	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)
ファイバー	37,523	12.6%	33,053	14.0%	4,470	13.5%
綿花羊毛	9,514	3.2%	11,591	4.9%	2,078	17.9%
テキスタイル	25,735	8.6%	22,905	9.7%	2,830	12.4%
アパレル	38,656	13.0%	31,010	13.1%	7,646	24.7%
物資	12,156	4.1%	12,831	5.4%	676	5.3%
機材	19,380	6.5%	18,244	7.7%	1,136	6.2%
情報機材	23,641	7.9%	21,292	9.0%	2,349	11.0%
ケミカル	92,842	31.1%	54,926	23.2%	37,917	69.0%
プラスチック	39,016	13.1%	30,531	12.9%	8,486	27.8%
合計	298,463	100.0%	236,383	100.0%	62,079	26.3%

### 4. 形態別売上高比率

形態	H17年3月期 (H16.4.1-H17.3.31)		H16年3月期 (H15.4.1-H16.3.31)		対前期増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	比率
	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)
輸出	101,905	34.1%	80,642	34.1%	21,263	26.4%
三国間	42,124	14.1%	31,262	13.2%	10,862	34.7%
輸入	58,592	19.6%	45,600	19.3%	12,992	28.5%
国内	95,842	32.1%	78,880	33.4%	16,961	21.5%
合計	298,463	100.0%	236,383	100.0%	62,079	26.3%

## 平成17年3月期

### 営業の概況

#### 1. 営業の経過および成果

国内景気回復や原料素材市況改善等により、業績は全般に好調に推移しました。繊維においては、ファイバーでの自動車用途及び輸出入オペレーション取扱拡大、テキスタイルでのスポーツ用途及び欧州、中国向け洋装用途拡大、またアパレルでのOEM拡大等を中心として前年比10.9%の増収を達成しました。

非繊維においても、ケミカルでの合繊原料の取扱拡大及び価格上昇、並びに炭素繊維での輸出商内の拡大、プラスチックでの中国向け商内拡大、情報機材での水処理関連及び印写材料増販等により、前年比39.9%の大幅な増収となりました。

この結果、当期の売上高は前年比26.3%増の298,463百万円と大幅な増収(+62,079百万円)を実現することができました。この増収を主因に利益面においても、売上総利益は、前年比20.0%増の10,807百万円、営業利益は前年比54.1%増の3,587百万円、経常利益は前年比72.4%増の3,863百万円、当期利益は前年比89.5%増の2,211百万円といずれも過去最高益を更新することができました。

#### 2. 部門別の営業概況

##### [合繊ファイバー]

産業資材分野では米国、アジアを中心とした日系自動車メーカーの好調な販売を背景に、東レの重点用途である、エアバック、カーシート用途の販売が順調に拡大しました。機能素材のPPS繊維も、メインの米国向に加え、豪州の新規市場開拓や中国市場への積極拡大により、大幅な増販を達成しました。

衣料用分野では輸出入オペレーション取扱増が売上に貢献しました。国内では、スパンデックス加工系、紡績系等ストレッチ素材が好調に推移し、またリサイクル紡績系や資材用途の堅調もあって、売上増に貢献しました。

以上の結果、売上高は前年比13.5%増の37,523百万円となりました。

##### [綿花・羊毛]

綿花(売上高6,770百万円)は、前年同様の取扱量を維持しましたが、期初から期末にかけて30%以上原綿相場が下落したため、特に下期減収を余儀なくされました。羊毛(売上高2,744百万円)は、当社大手顧客が天然繊維から撤退するなど国内需要減退の影響を一部で受けました。

その結果、売上高は前年比17.9%減の9,514百万円となりました。

##### [テキスタイル]

洋装分野は欧米への輸出に加えアパレルのオフショア縫製部分の取引が拡大しました。又、中国内需向けが伸びたことも売上拡大に寄与しました。国内では短繊維カットソー、合皮基材用トリコット等のニット関連、形態安定ユニフォーム、機能素材ストレッチ等の好調が業績に寄与しました。

スポーツ分野は東レとの密な連携、きめ細かな顧客対応により、過去最高の売上高を記録しました。従来オフシーズンと言われた下期に、春物分野を拡大した事も貢献しました。

この結果、テキスタイル全体では売上高は前年比12.4%増の25,735百万円となりました。

##### [アパレル]

今年度は、海外を含む東レG各社との連携強化を更に進めながら、客先別・用途別の製品展開を進めました。有力アパレル向けOEMでは特にインナーウェアで売上拡大し、スポーツアパレルOEMでは東レ機能素材に立脚した素材・製品一貫供給体制の構築を背景に前年に引き続き拡大しました。

この結果、売上高は前年比24.7%増の38,656百万円となりました。

[物 資]

皮革関連では、靴、野球グローブ、自動車ハンドル用など高次加工、製品商いを拡大しましたが、原皮でブーツ等の消費不振の影響を受け、前年比微減収となりました。インテリア関連は防ダニカーペットや、低反発ウレタンマット、カーマットなど好調な商材もありましたが、カーテン業界の大きな落ち込みの影響を受け、若干の減収を余儀なくされました。  
以上の結果、当期の売上高は前年比5.3%減の12,156百万円となりました。

[機 材]

中国の金融引締めの影響を受けて、中国向け一部新規開発案件の成約が進まず、一般ユーザ向けの売上高は減少しましたが、東レG向けプラント輸出の伸長がそれを上回り、増収となりました。  
以上の結果、売上高は前年比6.2%増の19,380百万円となりました。

[情報機材]

電子回路材料及びカラーフィルター等のLCD関連部材は上半期に大きく拡大しましたが、年末にかけて在庫調整のため減速しました。一方、印写材料が堅調に推移。メンブレン、トレピーノなどの水処理関連が大きく伸びたことが売上拡大につながりました。  
この結果、売上高は前年比11.0%増の23,641百万円となりました。

[ケミカル]

歴史的な原油高の影響を受けた合繊原料価格の高騰により売上高が大きく増加したことに加え、ファインケミカル品等の取扱いの拡大、さらに海外東レG向け炭素繊維輸出拡大や鉄鋼製品の取扱い増加により売上が大きく拡大しました。  
以上の結果、売上高は前年比69.0%増の92,842百万円となりました。

[プラスチック]

樹脂は原料高を受けて市場価格は騰勢を続け、売上は中国市場を中心に順調に伸長し、供給タイトな状況が続きました。  
フィルムについても薄物、厚物ともに供給タイトな状況で推移したため、原料高による値上げが浸透し、売上増につながりました。また、コンデンサー用や光学用などのIT用途及び、包装用で新規取引を開始し、売上拡大を実現しました。  
以上の結果、売上高は前年比27.8%増の39,016百万円となりました。

以上

## 損 益 計 算 書

(百万円未満四捨五入)

科 目	当 期 (H16.4.1~ 17.3.31)	前 期 (H15.4.1~ 16.3.31)	増減金額
	百万円	百万円	百万円
( 経常損益の部 )			
( 経常損益 )			
営業収益			
売上高	298,346	236,119	62,227
受取手数料	116	264	148
営業費用			
売上原価	287,656	227,378	60,279
販売費及び一般管理費	7,219	6,678	542
営業利益	3,587	2,328	1,259
( 営業外損益 )			
営業外収益	486	115	371
受取利息・配当金	92	74	18
為替差益	373		373
雑収	20	41	20
営業外費用	210	203	8
支払利息	95	81	15
為替差損		22	22
手形売却損	44	42	2
雑損	71	58	13
経常利益	3,863	2,241	1,622
( 特別損益 )			
特別利益	14	15	2
償却債権取立益	0	15	15
貸倒引当金戻入額	14	0	14
特別損失	9	43	34
固定資産除却損	0	30	30
投資等評価損	9	13	4
税引前当期純利益	3,868	2,213	1,655
法人税住民税及び事業税	-) 1,571	-) 1,038	534
法人税等調整額	-) 85	-) 8	77
当期純利益	2,211	1,167	1,044
前期繰越利益	262	377	114
中間配当額	-) 128	-) 128	-
中間配当に伴う利益準備金積立額	-) 13	-) 13	-
当期末処分利益	2,333	1,403	930

## 貸借対照表

(百万円未満四捨五入)

資 産 の 部			
科 目	当 期 末 (H17.3.31現在)	前 期 末 (H16.3.31現在)	増減金額
	百万円	百万円	百万円
<u>資 産</u>			
<u>流 動 資 産</u>	78,587	60,852	17,735
現金・預金	287	643	356
受取手形	10,020	10,343	323
短期貸付	48,177	36,134	12,043
商品	122	29	93
前払費用	12,824	9,939	2,884
短期借入金	135	115	20
前払税金	1,202	672	530
未収消費税	3,325	838	2,488
繰延税金	1,211	928	283
繰延税金	603	702	99
預け金	668	408	260
その他流動資産	264	382	117
貸倒引当金	251	280	28
<u>固 定 資 産</u>	4,157	4,098	58
<u>有 形 固 定 資 産</u>	171	184	13
建物	110	123	13
車両運搬具	0	0	-
器具	31	32	0
土地	29	29	
<u>無 形 固 定 資 産</u>	556	546	10
ソフトウェア	548	535	13
営業権	5	8	3
電話加入権	3	3	-
<u>投 資 等</u>	3,430	3,368	62
投資有価証券	979	808	170
子会社株	3	3	-
長期貸付	77	194	117
敷金	293	294	1
繰延税金	157	147	10
長期売却掛	2,349	2,513	164
その他投資	183	212	29
貸倒引当金	610	802	192
資 産 合 計	82,744	64,950	17,794

## 貸借対照表

(百万円未満四捨五入)

負債及び資本の部			
科 目	当 期 末 (H17.3.31現在)	前 期 末 (H16.3.31現在)	増減金額
	百万円	百万円	百万円
<b>負 債</b>			
<b>流動負債</b>	68,782	51,173	17,609
支払手形	2,226	3,501	1,275
買掛金	51,183	36,723	14,460
短期借入金	8,499	5,875	2,624
未払金	288	376	87
未払費用	2,854	2,411	443
前受金	822	254	568
未払法人税等	1,216	749	467
繰延売上利益	94	114	20
預り金	815	671	144
賞与引当金	248	223	24
クレーム引当金	99	67	32
その他流動負債	437	209	229
<b>固定負債</b>	3,809	5,585	1,776
長期借入金	3,387	5,170	1,783
長期預り金	264	239	26
役員退職給与引当金	96	92	4
退職給付引当金	62	85	23
<b>負債合計</b>	<b>72,591</b>	<b>56,759</b>	<b>15,832</b>
<b>資 本</b>			
<b>資本金</b>	1,600	1,600	-
<b>利益剰余金</b>			
利益準備金	256	231	26
別途積立金	5,940	4,940	1,000
当期末処分利益	2,333	1,403	930
株式等評価差額金	24	18	6
<b>資本合計</b>	<b>10,153</b>	<b>8,192</b>	<b>1,961</b>
<b>負債及び資本合計</b>	<b>82,744</b>	<b>64,950</b>	<b>17,794</b>

## 利 益 処 分 案

(百万円未満四捨五入)

科 目	当 期 (H 1 6 年度) 百万円	前 期 (H 1 5 年度) 百万円
当 期 未 処 分 利 益	2,333	1,403
利 益 処 分 額		
利 益 準 備 金	13	13
配 当 金	128 (1株につき4,000円)	128 (1株につき4,000円)
別 途 積 立 金	1,500	1,000
次 期 繰 越 利 益	692	262

(注) 中間配当 : 支払総額

128百万円  
(1株につき4,000円)128百万円  
(1株につき4,000円)

支払開始日

平成16年12月10日

平成15年12月10日